

第34回 関東写真館大賞応募規定

◆**開催主旨**：この展覧会は協会会員の技術向上を目指し、写真館を一般へPRすることを目的とする。

◆**応募資格**：関東写真館協会会員とその家族・従業員。

◆**応募作品**：銀塩・デジタル、カラー・モノクロ自由。

◆**部門**：**第1部：営業写真<デジタルアート含>**

***被写体は一人写真**

(スタジオ、屋内・外を問わない)

第2部：群像写真<デジタルアート含>

***被写体は二人以上**

(スタジオ、屋内・外を問わない)

第3部：学校写真【単写真・組写真も可】

*人物に限る。体育祭・文化祭・学芸会・など 学校行事に関して撮影したもの。

但し、スタジオ撮影記念写真は含まない。この課題は、個人情報に触れますので慎重に、必ず学校・幼稚園・保育園側の許可を得る事。

第4部：日本の自然、風俗、文化に属するもの。【単写真・組写真問わず】

※部門の内容を必ずご確認ください

◆**作品搬入**：なるべく各都県の文化部長とり纏めの上
東京都写真館協会事務局

〒160-0004 東京都新宿区四谷1-7

日本写真会館3階

TEL 03-3358-5190

◆**応募締切**：令和6年7月5日(金)

◆**審査会**：令和6年7月9日(火)【公開審査】

◆**審査会場**：日本写真会館(3階・会議室)

◆**表彰式**：第68回関写協大会席上でおこなう。

◆**作品展示**：第68回関写協大会会場(8月21日)
『横浜市開港記念会館』

◆**審査員**：島田健太郎氏(奈良県)

大井大氏(神奈川県)

隈川英孝氏(埼玉県) 順不同

◆**応募料**：各都県より1万円をご負担していただき、応募者1枚につき300円、4枚以上は何枚でも1000円とする。

◆**賞・賞金**：文部科学大臣奨励賞賞状【申請中】

日本写真館協会理事長賞(賞金1万円)

日本写真文化協会会長賞(賞金1万円)

関東写真館協会会長賞(賞金1万円)

審査員奨励賞(賞金1万円)

家族の絆賞・ReBorn60賞(楯のみ1名ずつ)

※上記の賞は、第1部から第5部まで優秀賞を選び、各部門より最優秀賞を1点、審査員の合議で上位5賞を決める。

◆**写真サイズ**

・単写真での応募は台紙不要。

・単写真は六切り及びA4サイズ。

・長辺もしく短辺が六切りA4サイズがあるもの。

・組写真での応募(第5部 厚紙の台紙に貼付)。

・組写真(第3部の学校写真はA3サイズの厚紙に貼付)。

◆**組写真のレイアウト**

*500mm×1000mmの白い厚紙を台紙にして6枚以内の写真を貼り、中折にすること。

*台紙の中央にまたがった配置はしないこと。

*写真はマスキングテープ・セロテープを環状にして、四隅を止める。

*台紙の中に文字は入れないこと。

*台紙の周囲はそれぞれ35mm以上あけること。写真と写真の間は、15mm以上あける。

※第3部の学校写真の組写真は、A3サイズ内に写真は2枚～6枚までとする。(中折にしない)5部とは異なる。

◆**応募細則**

*優秀賞は状況に応じて多少の増減もある。

*5部門の入賞作品は、他のコンテストなどに応募できない。

*入賞作品の基本的著作権は撮影者に帰属する。但入賞作品の展示、作品集その他出版物、パンフレット、ポスター等の使用権は主催者に帰属する。

*インクジェットプリントは、よく乾かしプリント面に紙を挟んで、くっつかないようにすること。

*応募作品の公表について、当協会のHPに公表するので、個人情報保護法に基づき、必ず事前にお客様、モデル等の承諾を得ること。

*HP掲載不可の場合、賞の内容が変更の場合有。

◆**応募票**

所定の応募票(コピー可)に事項を記入、応募作品の裏面にマスキング・セロテープ(左右2ヶ所)を環状にして貼り付け、マスキング・セロテープが表に出ないようにする